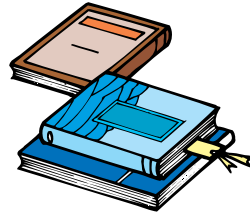


# ほんの森

図書館 ☎ 84-3311



図書館休館日  
9月5日(火) 毎週月曜日

## 子ども映画会

『泣いた赤おに』ほか2本

日時 9月24日(日)  
午前10時・午後2時  
上映時間 42分  
場所 2階ハイビジョンホール  
定員 各回120名  
入場 整理券(無料)を9月9日(土)から  
配布します。ご希望の方は図書館  
カウンターまでお越しください。

## 金曜映画会

『新影の軍団2』  
(千葉真一主演)

日時 9月22日(金)  
午後2時から  
場所 2階ハイビジョン  
ホール  
定員 先着100名  
整理券は不要です



## 文芸

### ◆俳句

大滝の飛沫の洗礼滝見台 浅野 茂子  
バラ色の一角崩る搔き氷 池田 逸子  
電工の太声去りし梅雨の路地 伊藤 敬子  
遊歩道緑陰根株腰下ろし 今関満喜子  
この西瓜いくつに切るかまよ  
い刃よ 魚地 照子  
伏す友へ土産に風鈴送りけり 大木 素風  
蛸のやみて聞えし水の音 川島 孝夫  
手花火を囲んで小さき膝小僧 川島 通則  
笛太鼓山車引く街やあすは立秋 桑名 大行  
箱根路や杉の並木の木下闇 向後 寛  
遠き日の想いでよぎる遠花火 越川 義則  
網繕う笑顔の美しき日焼顔 佐瀬 輝夫  
気掛かりのひとつ片付き花火  
の夜 椎名万理子

片陰のときれて道を渡りけり 穴倉 道子  
遙けくも耳に故郷の祭笛 玉虫 栗扇  
緑陰やしばしいこいの平家塚 福田 幸子  
立秋のひとりの時を楽しめり 藤代 ゆう  
スターマイン筆と広がる利根  
花火 布施 和代  
顔見知り微笑み交はし鰻喰う 村上 淳  
夕月の海女の通路月見草 山口 一秋  
老いぬれど南瓜の花付け婆々  
の役 若梅あやめ  
大杉の飯高檀林ホトトギス 渡部 和秋

### ◆短歌

打ち上げし花火に開く吊り袋  
追いしは遠き少年の頃 伊藤 定男  
夜明け前寢床に届く蛸の  
哀調おびし声に浸れり 土屋 好  
生い茂る万緑の木々霧の中  
今日の鋭気を養ふが見ゆ 安田マサ子  
湧き上がるワールドカップのサッカー戦も  
外国戦はおだしく見入る 吉岡 信子  
花咲く木を愛でたる兄は自が植ゑし  
木槿花咲く季に逝きたり 池田 春江  
公園にブルーシートで暮らしる  
人の命終思ひつつ過ぐ 田崎 尚美  
子ら遊び浜辺の砂の乱るるを  
満ち潮寄せて整へゆけり 永藤 滋  
なだらかに蛇行し流るる千曲川を  
電車は行くも橋音たてて 西山満里子  
受付の向日葵の造花ふれし指に  
生花にはなき固さを残す 八角 三枝  
成東の駅のホームに建つ石碑  
左千夫先生この地に生るる 長谷川正子  
色褪せし写真の中に気どりる  
少女の吾と半世紀前 芹川 初子  
花丸を付けしカレンダーまた仰ぐ  
三十年ぶりに友と会へる日 押尾 輝子  
浅間様の初山の団扇頂きて  
幼の幸をひたに祈れり 平山 芳子  
梅雨晴れのけふは茶房に夫とあて  
熱きコーヒー飲みつつ語る 佐瀬 初音  
細きゆゑよべ取り残したる胡瓜はや  
朝の畑に垂りゆたかなる 斉藤つね子